

# 萌黄 (もえぎ) 通信

「もえぎ」、とは私の一人娘の名前です。誕生年と創業が同じなんです。



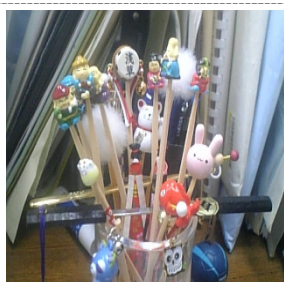
こんにちは！毎日暑いですね。高校生の頃、夏というと、ラグビーに明け暮れていました。

暑さのせいで足がふやけて、足裏の豆が潰れて、痛さのせいで、びっこ引きだった、堀内貢次です。

7月と言えば、梅雨明けが待っています。しかし、今年はカラ梅雨みたいですね。でも、晴れだと思っても、夜には雨なんてことも結構多いので、びしょ濡れにならないように注意してくださいね。折りたたみの傘を常備しましょう。

## 耳かき集めに凝っています

最近耳かき集めを始めまして、なんか手軽で買いやすいので、1本2本と増えていったのですが、先日、台東区での現場の帰りに、浅草に立ち



寄ってみました。(仲見世通りには、必ず耳かきは置いてあるに違いないと・・・)見事的中して、ここにはたいていのお店に置いてあるわで、あっという間に、20本以上も増えてしまいました。

一番のお気に入りには、ウサギが耳を掻いている耳かきですね。遠くの出張の際には、売店によって更に増やしていきたいです。

## トラバーチンの年代物は

### 表層汚れがキツイです。

個人住宅の改修工事に行ってきました。トラバーチンが貼ってあるのですが、築40年以上で外部に面していて、風雨にさらされるためか、下部の部分の劣化が激しく、当然、洗浄をしても取りきれない部分が出てきます。

トラバーチンの特徴として巣穴のような空洞がたくさんあって、表面上は硬いのですが、緻密さには欠ける

ようで、表面からの劣化は経年変化とともに著しく現れてきます。

こうなると、表面上に薬品を掛けても劣化した部分は全くきれいになりません。



そこでダイヤモンド研磨を#200から立ち上げて、下地を出していきます。その後#400→#800と立ち上げて、最後に、表面保護コートを塗布して完成です。

(外部なので、鏡面にしても、最近の酸性雨はかなりきつく、鏡面の維持が難しいので水磨き仕上げがいいですね)

穴の中の洗浄は、高圧洗浄と漂泊系のシミ抜きで湿布施工してきれいにしていきます。

## 人造石黒の研磨は難しい

人造石黒のカウンターに傷が入ったので研磨してきましたが、素材が石に比べてやわらかいせいか傷が入りやすいですね。



最終的には、コンパウンドで仕上げるのがベストなのですが、深い傷には対応できないので、新築時の補修には不向きです。

### 編集後記

最近、中学生の娘を駅まで車で見送ることが多く、10分間に凝縮して会話をするようにしています。何年か後には、しゃべってくれなくなるかもしれないので必死です。

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (有) ケイ・アンド・エス 堀内貢次

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10

(電話) 03-3431-0387 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp> (メール) [kandsstg@jt4.so-net.ne.jp](mailto:kandsstg@jt4.so-net.ne.jp)